

鉄道ピクトリアル

2007年2月号 Vol.57 No.2 通巻No.785

<特集> 50系客車

■表 紙 去り行く客車列車の時代を象徴する50系客車の後姿 進藤 匡

関根 1991-1-19
キヤノンF-1 FD80-200mm F4L RDP

■グラフ

走り去った Red Train (1~7ページ)

山下広己・和田京太・秋武だいすけ・根本幸男・北見 順
楣田俊幸・砂田貴彦・安田孝哉・遠坂 拓・緒環一暁
岡本文彦・和田康之・山口 徹・久保 敏・真鍋裕司
井上 武・長谷佳敬・浜村正弘・静 拓志・森 友紀
藤木正成・石原裕紀・飯塚卓治・川井一彦・藤井貴史

現在に生き続ける 50系客車の血統 (8ページ)

佐藤利生・湯浅勝浩・神田竜司・尾崎 渉・石川尹巳
*

50系客車 形式集

構成：藤田吾郎… 25

*

Pictorial Color Gallery 武蔵野電車紀行	飯塚 卓治… 73
阪神電気鉄道1000系／日暮里・舎人ライナー300形／長野電 鉄1000系／JR東日本サロE531形・サロE530形／JR西日本 「ありがとうアストル号」運転／神岡鉄道廃止／富山県内ニ ュース／鉄道友の会ローレル賞授賞式／上毛電気鉄道700 系に新カラー／関東民鉄の一般公開ほか	76~81
トピック・フォト（各地・関東・中部・関西）	82
JR東日本 豊田電車区ニュース	解説：石田敦巳… 90
JR東日本新潟地区 2006年 秋の臨時列車競演…高橋憲一郎ほか… 92	
JR東日本仙台地区 車両の動向／天賞堂創業58周年記念列車運転 …芳田あきらほか… 93	
神戸電鉄 最近の話題から…米倉裕一郎… 94	
2006.10.28 阪急（宝塚・神戸線）・阪神・山陽ダイヤ改正 …竹内宗隆・阪神電車鉄道同好会ほか… 95	
東急8500系 インドネシアJABOTABEK首都圏で運用開始 …斎藤 幹雄… 96	

■本文

今月の話題：50系客車	編集部… 9
客車の再評価—50系誕生前夜 動力方式検討の経緯—	久保 敏… 10
50系客車列車 全盛期の運用と配置—九州地区を例として—	

三宅 俊彦… 15

50系客車のあゆみ—新製から改造車、終焉まで—	岡田 誠… 41
[50系客車 車歴表]	作成：葛 英一・藤田吾郎… 54]

*

鉄道の話題	編集部… 24
阪神電気鉄道1000系	谷山 彰紀… 62
鉄道の散歩道—水郷のユニークを訪ねて	根本 幸男… 68
書評(520)『ある機関士の回想』	和久田康雄… 97
現代ニュージーランド鉄道ノート[前編]	青木 栄一… 98
常磐新線からつくばエクスプレス(TX)竣工への道 Part 2	

…西野 保行… 105

私の鉄道人生75年史 第2回 戦時期の暮らし	里田 啓… 114
------------------------	-----------

11月のメモ帳	… 118
---------	-------

読者短信・情報ファイル	… 119
-------------	-------

後部車から	… 123
-------	-------

ISSN0040-4047
Tetsudō pikutoriaru



カット：山本茂樹

50系客車

国鉄の動力近代化とともに、新系列電車が続々デビュー、気動車も特急形から一般形に至るまで各地に新製車が投入され、輸送サービスの充実が図られていた時代、客車列車は寝台特急の20系を除き、座席車は急行を含めて在来形が運用されていた。戦前形も多数が活躍している状態であったが、1969(昭和44)年によるやく急行形の12系座席客車が、さらに1972(昭和47)年には特急形として14系座席客車が新製され、優等客車列車の本格的な近代化が進むようになった。とはいえ、客車列車は機関車の付け替えなど効率性の点で課題が多く、夜行列車を除いてすでに客車列車の電車化、気動車化が急速に進捗しており、12系、14系とも当初は波動輸送が主体となっていた。

こうした中で1977(昭和52)年度、一般形容客車としては久々の新製車として50系客車が誕生、ローカル運用の在来形を置き換えていった。当時、国鉄部内で客車列車を再評価する方向もあり、老朽化が進んだ在来形を淘汰する50系客車が量産されていったのである。客車の効率性を發揮して、ヨーロッパなどで全盛だったプッシュプルトレインの導入も視野にあったのかも知れない。いずれにしても、末期の国鉄にあって、50系客車はローカル輸送のサービス向上に貢献、JR発足以降も引き続き活躍したが、客車列車の衰退は促進され、その一生は決して長くはなかった。鉄道ファン的視点では、50系客車は旅情溢れる在来形容客車を駆逐した悪役という側面もあるが、今にして思うと地味な存在ではあるものの、何とはない愛着を持たれている向きも多いようだ。現在、オリジナルスタイルとして真岡鐵道のSL列車用に3両が健在であることは、うれしい限りである。

TETSUDŌ TOSHO KANKŌKAI
Oak Ochanomizu Bldg., Kanda Ogawa-machi 3-8 Chiyodaku, Tokyo/Japan

今月の話題